

NOTES & NEWS



2017. 8発行 第20期3号 通巻60号

2016～2017年度 西日本区メネット事業主題

前に向かって! For the future!

一緒に進もう仲間とともに! 自分のペースで始めてみよう!



聖句

狭い門から入りなさい
マタイによる福音書 7章13節

前に向かって! 未来に向かって!

メネット事業主任 亀浦 尚子(熊本にし)

第20回西日本区大会メネットアワーは、2017年6月10日(土)午前11時より熊本県菊池市文化会館にて開催され、無事に終わることができました。日本YMCA同盟神崎清一総主事、東日本区相磯優子メネット委員長をはじめ87名のワイズメン・メネットの皆さまにご参加頂き、本当にありがとうございました。

2016年3月の次期会長・主査研修会后、まもなく熊本地震が起きました。西日本区大会会場予定の熊本市民会館をはじめ公共施設は、地震の為にほとんどが使用不可という厳しい状態で、無事に開催できるかどうか不安なスタートでした。

メネット事業も国内プロジェクトの支援先である「えすぺらんさ」小田哲也代表から「熊本地震の支援をして下さい。」と辞退の申し出がありました。小田哲也代表のお気持ちも分かりましたが、今まで準備してきた“えすぺらんさ”の支援をする事により、子どもたちに“震災から立ち上がる大人たちの生きる力を学んで欲しい!”と…絶好の体験学習だと考え、やはり支援したいとメールのやり取りをした事が思い出されます。

2016年7月23日(土)の主査研修会において、国内プロジェクトとして福岡YMCA、えすぺらんさ、ワイズメンズ協働で企画した子どもたちの自立に向けたプログラム「スタディープログラムin沖縄」を具体的に発表しました。修学旅行に1度も行った事がない子どもたちが自分たちで考え“ここなら行ける!プログラム”を…ゆっくり、ゆっくり計画しながら進めて行きました。そして、2016年9月7日～9日に2泊3日で8名の子どもたちが頑張っで参加してくれました。この思い出を基に沖縄報告の冊子を作り、西日本区大会メネットアワー参加の皆さま、各部部长、クラブ会長、日本YMCA同盟にお配りしました。

今期、「えすぺらんさ」小田哲也代表には4部会のメネットアワーで、日本の不登校の現状やフリースクールに通う子どもたちの様子、学びのありかたなど、講話をして頂きました。子どもたちの複雑な心理や問題点を知ることでフリースクールの理解を深めました。

国内プロジェクト支援として、各クラブからの献金、メネットファンド(ふりかけ・タイピーエン・藍染め小物)を沢山お買い上げ頂き、目標金額を上回る事ができました。環境整備支援も「えすぺらんさ」の皆さんの杉の机4台をメネット事業記念として只今制作中です。パソコンも購入されました。

最後に、今年はワイズメンズクラブが西日本区になり20年を迎えました。その記念として、『西日本区メネット事業20年の歩み』のページを設けました。歴代20名の事業主任の皆さまに当時を振り返ってコメントして頂き、貴重な資料となりました。メネット事業の素晴らしさを再認識して、未来に向けて継続されますようお願いいたします。

西日本区ワイズメン・メネットの皆さま、1年間ご支援ありがとうございました。

2016～2017年度 メネット事業報告

★メネット国内事業 フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」支援

★メネット国際事業

・ブラジル サンパウロ技術習得による教育プロジェクト 2014年～2017年

・インド カッセンチャル、未亡人や貧しい女性のための地域リハビリテーションプロジェクト
2014年～2017年

・イタリア シデルノの「早く学び、賢くなろう」 2016年～2018年

・シエラレオネの戦争被災児の教育 2016年～2018年(取り下げ)

(現地にはYMCAもY'sもなく支援物資が確実に予定の目的に利用されるか確かめるサポート体制が取れないため)

1. メネット事業主査研修会開催 2016年7月23日

*福岡YMCAと協働での自立に向けたプログラム「スタディープログラムin沖縄」参加支援

*「えすぺらんさ」環境整備支援



メネット国内事業の理解を深めるために、福岡の箱崎自由学舎“えすぺらんさ”にて、メネット主催研修会を開催しました。“えすぺらんさ”を見学し、近くの日本ルーテル箱崎教会に会場を移し小田哲也代表から日本の不登校の現状や“えすぺらんさ”での勉強だけでは得られない自主性を重んじる教育、野外での体験学習など、様々な経験を通して子どもたちは成長している様子を伺いました。

2. メネット事業委員会開催

第1回メネット事業委員会 6月26日(日) 第2回メネット事業委員会 11月10日(土)メールにて
第3回メネット事業委員会 4月8日(土) 第4回メネット事業委員会 4月20日(木)メールにて

3. メネット報「Notes&News」の発行

8月 第一号 発行 2月 第二号 発行 2017.8月 第三号 発行

4. メネット事業通信の発行

8月 第1号・第2号 11月 第3号 12月 第4号 5月 第5号 6月 第6号

5. 参加行事

8月28日(日)中部部会;合同メネットアワー 9月3日(土)中西部部会;合同メネット会
9月4日(日)阪和部部会;合同メネットの集い
9月11日(日)京都部会;北京都フロンティアクラブチャーターナイト
9月18日(日)九州部合同メネットアワー 9月24日(土)北九州クラブ60周年記念例会
9月27日(水)鹿児島クラブメネット例会 10月2日(日)九州部部会
10月8日(土)びわこ部部会;メネットタイム 10月15日(土)瀬戸山陰部部会;メネットアワー
10月29日(土)西中国部部会;岩国南クラブ5周年記念式典
11月12日(土)六甲部部会;メネットアワー 11月25日(金)えすぺらんさの子どもたちとランチ交流会
2017年2月4日(土)～5日(日)第2回東西交流会in御殿場 メネットアワー
3月4日(土)京都部メネットアワー 3月11日(土)えすぺらんさ卒業式出席
4月1日(土)西中国部錦帯橋お花見メネットアワー

6 「西日本区メネット事業20年の歩み」冊子作成

7 自立に向けたプログラム「スタディープログラムin沖縄」 冊子作成

8 大20回西日本区大会メネットアワー開催

2017年6月10日(土)11時～12時半 菊地市文化会館にて開催

メネット事業表彰

表彰基準 1. ワイズメンズクラブ入会式にメン・メネットご夫婦で出席された新入会員が多いクラブ
2. 国内プロジェクトに対して理解を深め、貢献したクラブ
3. メン・メネットが協力して活発な社会貢献を展開したクラブ

最優秀賞クラブ 岩国みなみ

(理由) *西中国部部会に於いて岩国みなみクラブ入会式が有り、入会者の岡田ワイズはファミリーで入会式に出席されました。

*えすぺらんさ小田代表を招き西中国部合同メネットアワー開催されるにあたり、メン・メネット協力して司会・準備などして頂きました。

*オークションを開催し、売り上げ益金を全額メネット事業に寄付して頂きました。

*今期のメネット事業の取り組みを深く理解されご尽力をして頂きました。

優秀賞クラブ 熊本ジェーンズ

(理由) *ジェーンズキックオフ例会に於いて橋本亮メン・佳奈メネットご夫婦で入会式に出席されました。

*メネットファンド(ふりかけ・タイピーエン)をIBCのお土産にして頂きメネットファンドが国際交流に役に立ちました。

優秀賞クラブ 大阪センテニアル

(理由) *長年にわたり、大阪YMCA表現コミュニケーション学科の不登校生たちにお茶席をもうけご招待をされている。メネットの皆さんたちが、お茶道具やお菓子を準備し、おしゃべりの苦手な生徒たちとコミュニケーションをとり、楽しくお作法を教えられている。

メネットの皆様のご奉仕に感謝申し上げます!

西日本区理事 岩本 悟(熊本にし)



今期のメネット国内事業は、「若者は未来の力であり世界の宝です。夢や目標を見失った若者を積極的に支援しよう」との想いで、箱崎自由学舎「えすぺらんさ」の支援でした。この事業にかける亀浦尚子メネット事業主任始め、主任キャビネットや熊本のメネットさん達の意気込みや行動力は、すごいものがありました。7月にはメネット主査研修会で「えすぺらんさ」の授業や教育方針・現場を視察後、なぜ国内事業として「えすぺらんさ」支援なのか?等々 真剣な討議が行われました。始めは「腑に落ちない」メネットさんもおられたようですが、この研修会で充分納得頂いたようです。その成果が各部で主催して頂いたメネットアワーに表れていたようです。大勢の参加者と共に「えすぺらんさ」の小田代表を講師に迎えてのお話もありました。中西部では、大阪YMCAが取り組んでいる不登校の子供がミュージカルを通じて、目標を定め自立していく様を紹介してくださいました。参加した私達まで目頭が熱くなりました。また、えすぺらんさ支援のもう一つの柱は「不登校で修学旅行にいった事がない子供たちに、それを体験させてあげたい」との事でした。この種の事は、YMCAが得意とすることでもあり、更には福岡YMCAの事業として育てて欲しいとの想いもあって、何回熊本から福岡まで足を運ばれた事でしょうか? 本当に頭が下がります。

その成果があって9月、8名の生徒と4名の教員&1名のY職員が付き添い2泊3日で実施されました。始めは行きたくない。又教室で会うので顔は解るが話した事もないし名前も知らない子供たちが、修学旅行を通して友情が芽生え会話も活発になったそうです。更には、その後の出席率もよくなったと小田代表から報告を聞いております。若者育成の素晴らしい事業です。更には後世に残るように素晴らしい冊子「スタディープログラムin沖縄」も作成されました。

この事業を支えて頂いた、西日本区のワイズメン・メネットの皆様にご心より感謝申し上げますと共に、約2年間に渡りリードして頂いた亀浦尚子メネット事業主任、キャビネット&熊本のメネットの皆様、本当にありがとうございました。

各部主査より活動報告

1年間を振り返って



中部メネット主査 郷戸 正光 (四日市)

中部メネット主査として1年間大変有意義な経験をさせて頂きました。

スタートとして、中部部会メネットアワーにて 今期のメネット事業委における国内プロジェクト、フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」への理解と支援を求め、同スクール代表である小田哲也ワイズ(福岡中央ワイズメンズクラブ)をお迎えし、フリースクールの現状について講演して

頂きました。メネットアワーには、岩本悟西日本区理事をはじめ、亀浦尚子メネット事業主任とキャビネットの皆さん、中部からもメネットの皆さんはもとより、メンの方々も大勢ご出席下さり、総勢50人を超える参加者で行う事ができました。参加者の皆さんも大変熱心に聴いて頂き、最後の質問コーナーでは、不登校になってしまった子供たちが、フリースクールでの経験により、学校へ戻って行く割合はどのくらいか?等の活発な質問が出ました。



金沢クラブメネット会風景

また、現在中部には名古屋クラブ、金沢クラブの2クラブが積極的なメネット活動を行い、中部のメネット会の中心的な役割を担っております。例会にもメン以上に積極的に携わり様々な活動をされております。

4月には富山YMCAが運営するフリースクールを見学させていただきました。

7月に見学させて頂いた今期の国内プロジェクト支援先である箱崎自由学舎「えすべらんさ」にも勝るとも劣らない程しっかりと運営されており、中部としても今後支援を検討しています。

現在富山にはワイズメンズクラブがない為、現在設立に向け動きはじめています。もし実現すれば中部の更なる発展にも繋がります。次期の展開に期待すると共に、今後も関わって行きたいと思っております。

一年間ありがとうございました。



一年を振り返って

びわこ部メネット主査 東 康彦 (滋賀蒲生野)

びわこ部にはメネット会は近江八幡クラブにしかありません。11月20日に恒例となりました大阪ガス草津クッキングスクールでの料理教室を開催し、各クラブのメネット方々の多数のご参加を頂きました。日頃、料理をしたこともないと言う宮本びわこ部長、松岡次期びわこ部長も飛び入り参加となり、フライパンdeパエリア、豚ヒレ肉と生ハムのソテー、グリル野菜バーニャカウダー、ミルクバターケーキを作りました。講師の指導が良かったのか、みんなの腕がいいのか、どれも大変おいしく仕上がりました。参加者みんなと一緒に料理を堪能し、親睦の輪を広げました。他のクラブのメネットさんとの交流もできて楽しい時間を過ごすことができました。

びわこ部唯一のメネット会のある近江八幡クラブの活動を報告させていただきます。12月、大正琴花ごころの皆様による福祉施設への大正琴の演奏会、近江八幡市民クリスマス会への



参加。2月、3月には福祉施設2か所の訪問演奏会。また、日本舞踊「ゆりの会」では、12月にアクチブプラザ「虹」施設訪問、福祉施設「たまごやきハウス」の清掃に参加。3月、4月には老人会や福祉施設への訪問をされておられます。また、メネットファンドには、びわこ部全クラブよりご協力を頂きました。クラブの皆様にご感謝申し上げます。



一年を振り返って

京都部メネット主査 西村 博 (京都プリンス)

9月の京都部部会では、メネットアワーの開催が出来ませんでしたが、今期の西日本区におけるメネット事業「エスペランサ支援」については部内各クラブに支援の呼びかけに努め、部会においても支援物販に協力させていただきました。

2017年3月4日(土)、京都部の今期部長標語「子どもたちの未来のために」をも鑑み、京都部メネット事業として講演イベントを開催する事ができました。この事業を通して、西日本区メネット事業「エスペランサ」、そして京都府舞鶴市の不登校児童に寄り添うフリースクール「聖母の小さな学校」への支援が出来ました。

講演は、複雑な環境下で様々なストレスを抱え、いろいろな形で悩み苦しむ子どもたちに大人として、どのような関わりを持つべきか、何が出来るかを、ノートルダム学院小学校名誉校長シスターベアトリス田中様にお話していただきました。そしてノートルダム学院小学校の子ども達による美しい天使の歌声をお楽し



ノートルダム学院小学校生徒の歌声

みいただきながら、参加者皆で話し合う機会を持つ事ができ、ご協力いただきました多くの皆様へ感謝いたします。

一つ残念なことは、私がこの大事な時期に病気がってしまい皆様に多大なご迷惑をお掛けしてしまったことです。西日本区におけるメネット事業は「メネットがメンのサポーターであるのみならず、メネット独自の事業を企画しメネット全員の力で運営し目標の成果を挙げる」というものです。京都部各クラブに向けて、この点をしっかりアピールし、メネット事業への取り組みをお願いしていきたいと思っておりましたが前述の結果、各クラブへの訪問が叶わず十分な成果につなげることができなかった事を大変残念に思っております。



1年を振り返って

阪和部メネット主査 西岡 妙子 (和歌山紀の川)

所属クラブ内だけで活動をしていた身としては降って湧いたような主査の役目。2月の主査研修会から見様見真似で、前任者の林夏代さんに教わりながらの一年半でした。

①阪和部長公式訪問に随行してすべてのクラブを訪問。挨拶など苦手中の苦手。
②阪和部会に於いて「メネットの集い」を開催。クラブの女性メン・メネット総出で準備して、当日は亀浦尚子主任に国内プロジェクトの不登校生の施設「えすぺらんさ」の紹介をしていただきました。支援金のお願いをして、物品販売のお手伝いもしました。

③メネット例会が開かれた4クラブを訪問。お顔見知りが増えて楽しむ余裕が出てきました。

④4回の主査会・評議会に出席。茶菓の準備もしました。こういう事は例会で慣れていきますので苦になりませんでした。というよりスーパーであれやこれやとお菓子を購入する役目は随分と愉快なことでした。

⑤雛祭りの日に「メネット交流会」を開き、紀州淡嶋神社の雛流し行事と食事



会で親睦を深めました。予めこの交流会のアピールの為に各部を訪問し、交流会当日は熊本の春雨スープの販売もしました。何事でも主催するとなると気がかりが多いものだと体験し、30名の参加者があり安堵しました。

⑥熊本での西日本区大会に参加。メネット・アワーはあるものの、参加者でいられる気持ちの軽さを味わい観光もして楽しみました。有意義な一年でした。ありがとうございました。



1年を振り返って

中西部メネット主査 澄川 菊代 (大阪セントラル)

昨年、ワイズメンである私がメネット事業主査をお引き受けるにあたって、とても戸惑いました。私の所属するクラブはメネット会がなく事情が解らずご迷惑をかけないかと心配だったからです。しかし亀浦メネット主任の事業主題を軸にして試行錯誤しながら進めてきましたが、先日の菊池市文化会館での西日本区メネットアワーでは、不登校の子どもたちを支援できた達成感で一杯でした。

また、中西部では各クラブのメネットさんたちの力強く、実行力のある行動により随分助けられた感があります。みなさんしっかりした主義主張のもと、色んなご意見をお聞きし参考にさせていただいたのも事実です。中西部会での物品販売、YMCA専門学校での日本文化体験、YMCA関連での受付など、ワイズでの多くの行事(部会・カーニバル・サマーセミナー・コンサート・植樹祭など)で活躍していただいています。しかし、メネット会の現実には切実で、ご家族の介護、ご自身の体調、お仕事をお持ちの忙しさなど、活動をもっとしたくても



思うに任せられない方が多数おられます。無理をしなくて、出来るときに出来るだけのことを、楽しく、を指針にいつも明るく仲良く笑いが絶えないメネットさんたちです。改めて女性の底力、忍耐強さを感じました。今期主査を務めあげられたのは中西部メネットさんのお蔭でした。有難うございました。



大阪YMCA表現コミュニケーション学科
お茶会・センテニアル

1年を振り返って



六甲部メネット主査 斎藤 明子 (神戸)

メネット事業主査を担当させて頂いたことにより、ワイズメンの目指すところ、働き方を知ることができたことは、私の大きな収穫であった。感謝申し上げたい。

六甲部はメネットメンバーが少ないグループが多く、グループ自体での活動はなかなか難しい状態が続いていた。そのため、六甲部全体のメネットが共に動けるようなきっかけづくりとして、メネットお茶会(ミーティング)を4回持った。代表のメンバーが集まりくつろいだ雰囲気の中で、互いを知り意見交換できるようになり、そこから次の活動へのアイデアやエネルギーが出てきた。また代表メンバー以外の参加者も増えてきた。

活動内容としては、今年度のメネット推進事業から発展して、『子供の貧困』というテーマに目を向けて、メネットができる事業とは何かを考えた。

その結果、まずは知ること、そして身の回りへの啓発活動につなげればという方針を立てた。11月の六甲部メネットアワーにおいて、小田哲也氏の講演会を実施した。この時代の社会を見る目が開かされた講演会だった。出席者70数名、好評だった。3月には子どもの学習支援および母子家庭の母親支援を行っている、わか見学会を行った。わかみに資金のサポートをしている、リサイクルショップ「フリーヘルプ」での買い物も楽しんだ。次いで5月には、映画を題材にして、子どもの貧困学習会を実施。このテーマをあつかった映画を各自で見つけて、それについて共に考える会を持った。重いテーマだが、それぞれの意識の共有ができた。



わか見学会

以上のように、私たちにできることから一歩ずつ始めることができた1年だった。

1年を振り返って



瀬戸山陰部メネット主査 鬼木のぞみ (岡山)

亀浦メネット事業主任が掲げられた事業主題「『前に向かって! "For the future!"』一緒に進もう仲間とともに自分のペースではじめてみよう!」は、私自身にもぴったりとくるテーマだったと改めて感じています。今回はじめて役をお引き受けしたのですが、わからないことが多く、また個人的には怒涛の一年であり、西日本区の皆さま、岡山クラブの皆さまに支えられながらでした。申し訳なさとともに、心からのお礼を申し上げます。

亀浦さんが提案されたメネット国内事業の「様々な理由で学校に行っていない子どもたちの『修学旅行』の実現」は、今の時代にふさわしい内容だったと思います。7月のメネット事業主査研修会のときに、時間をとって事業の意味を討論し、全体としてまとまっていたことがとても印象に残ります。そして西日本区の皆さまのご尽力で実現され、素晴らしいなあと思います。

第20回西日本区メネットアワーに参加をして、その成果について直接、小田『エスペランサ』代表からお話を伺いたかったのですが、私自身は参加できませんでした。報告書で、子どもたちの感想文を読み、子どもたちが今期の事業主題を体現していることに感動しました。また、研





修旅行後に、子どもたちの友達付き合いが深まったり、出席率が高くなったりしているとのことです。そして報告書からは、参加された子どもさんの成長だけでなく、一連のプログラム自体の普遍的価値が伝わってきました。こうしたとりくみへの支援が様々な形でできるようになればいいのだろ
うと思いますが、“For the future!” でいただいた種を生かしていきたいです。

瀬戸山陰部メネットアワーでは、「自ら育つ」をテーマに姫路YMCAアフタースクール「森の学
童保育」のとりくみを学びました。フリースクール支援と根っこが共通しているからです。メネット例
会では、YMCAせとうちが「森のようちえん」のベースとしてお世話になっている岡山信愛協会の
理想の庭造りのお手伝いをしました。多くの出会いも含め、未来にむかっていただいた恵みに感謝をしています。

1年を振り返って

西中国部メネット主査 津川 圭子 (岩国)



メネット活動って何? よく判らないままのスタートでとても不安でしたが、広島メネット会の皆様
のお力に甘えさせていただき、私自身元気を頂きとても楽しい1年間でした。振り返ると、広島メ
ネット会の元気あふれる活動が部のメネット活動の中心となっていました。(ですので、活動報告
のほとんどは広島メネット会の活動報告そのものです)

私自身としては、横のつながりが出来れば… と思い西中国部通信を通じてメネット活動の内
容を周知し、行事にも参加出来る時には他の女性メンにも声を掛けさせていただく等、メネット活動を少しでも見近に
感じていただけるきっかけ作りも行いました。十分ではありませんが、1年を通してコンスタントに活動が出来たのでは
と思っています。

部としての活動は、遠く
熊本から亀浦主任を始め
3名の方、大阪からも1名
のご参加を頂いて4月1日
にメネットアワーを開催。今
期の国内プロジェクトの支
援先フリースクール箱崎自
由学舎「えすぺらんさ」代表



広島メネット会 バナー



区大会 メネットアワー 集合写真

小田哲也さん(福岡中央)の講演を行いました。お昼は錦帯橋近くの「わたぼうし」で
ランチの後、会場を移動して笑いヨガを体験。『笑顔って素敵ですね～心も体もほかほか …』笑いは心の良薬だと
改めて思い、毎日の生活にも笑顔を意識したいなと思いました。『お腹いっぱい、もし眠ったら…??』との声もありま
したが、そんな心配はどこへやら、会場は笑いばなしで笑顔満開でした。続いての講演では、小田さんの話術に引き
込まれ、ほんわか講義であつたと言いつつ、笑顔のご報告を判りやすく、丁寧に講演してくださいましたので参加
者の皆さんも楽しまれながら今期の国内プロジェクトの成果をご理解いただけたものと思います。

最後の区大会とメネットアワー。くまモンに癒された街はまだ復興の途中ですが、元気な街の様子に私自身、元
気付けられました。この大会の中で岩国みなみクラブにメネット表彰を頂けたことは、とてもビックリしましたが、西中国
部の皆様や広島メネット会の皆様のお力添えがあつてのことだと思つています。改めて感謝申し上げたいと思つています。

愛をもってファミリーとして生きましょう

九州部メネット主査 平山 美保 (熊本ひがし)



「オール九州でメネット事業を支援しましょう」「フリースクールの子どもたちの修学旅行を実現さ
せましょう」と呼びかけ続けた1年余りでした。

期が始まったのは、熊本地震から2ヶ月と少し。自分たちでは普通の戻りつつあると思いつつも、
今思うと心身共に決して盤石ではありませんでした。しかし、この国内プロジェクトを九州全ク
ラブにお伝えし、理解して頂くことを期首からの最重要課題としました。

メネット事業へのご支援に心から感謝いたします

第20回西日本区メネットアワーにて、福岡自由学舎「えすべらんさ」に皆様からの支援金をお渡ししました。

支援金(1,823,792円 国内プロジェクト支援もメネットファンドの合計)は、沖縄へのスタディープログラム(2016年9月実施)と「えすべらんさ」の環境整備に用いられます。ありがとうございました。



子どもを育て、支えるお話を聞きながら、日頃の自分の生活態度を省みる機会となったことに新鮮な驚きと不思議さを覚えました。人が育つということは、いくつになってもできるものなのかもしれないと希望も与えられました。この事業に取り組む使命を与えられて、「生きる」ことの感謝と喜びを再確認し、充実したときを与えられました。

メネットの皆さんはクラブにおいても重要な存在です。クラブのメネット例会や周年行事や部会、YMCAサービス事業などでも活躍され、メネットさんたちは輝いています。これからもファミリーとして生きることを大切に、クラブが一つのファミリーとなって支え合い、喜びを共にし、苦労も分かち合



うことができるように願っています。「生きる」ことの醍醐味を味わいながら。

西日本区メネットアワーのために、熊本のメネットの皆さんたちの協力をいただきながら、開催地としてできるかぎり備えました。それぞれの事情があるにも拘わらず、支えて下さったことに感謝しています。多くの出会いを与えられ、幸せな1年を過ごしました。皆さんがいてくださったから、主査の任期を全うすることができます。

そして、今少し不自由さを感じながら生きている子どもたちがいるならば、前向きに一步踏み出す勇気が与えられますようにと祈って、感謝の報告と致します。

第20回西日本区メネットアワー



メネットアワー会場



亀浦尚子メネット事業主任挨拶



えすべらんさ小田代表
「スタディープログラムin沖縄」の報告



各部メネット主査の報告



メネット引継ぎ式



「えすべらんさ」小田代表に支援金贈呈



ありがとうございました。感謝!(熊本のメネット)

2016-2017年度 西日本区 ネット事業決算報告書

2017年6月30日

☆ ネット活動費
収入の部

科目	摘要	金額
繰越金	前年度より繰越	181,856
西日本区経常会計より	活動費(1,494名×@200)	298,800
受取利息		6
合計		480,662

支出の部

科目	摘要	金額
通信費	切手・はがき代、振込手数料、コピー代等	33,914
会議費	主査研修会弁当代、お茶代等	24,404
活動費	国内プロジェクト活動費	126,082
西日本区大会経費	ネットアワー資料等	112,568
慶弔費	御祝金、供花代	13,240
繰越金	次期への繰越	170,454
合計		480,662

☆ 国内プロジェクト
収入の部

科目	摘要	金額
支援金	各クラブよりの支援金	705,044
献金	部会・合同ネット会・個人	641,907
ネットファンド	ふりかけ・タイピーエン・藍染め商品の売上	486,841
合計		1,833,792

支出の部

科目	摘要	金額
支援金	沖縄旅費・沖縄滞在費	628,769
	箱崎自由学舎「えすぺらんさ」の環境整備費	853,727
	福岡YMCAへ(プログラム作成費等)	350,000
	振込手数料(支援金送金のため)	1,296
合計		1,833,792

☆ 国際プロジェクト
収入の部

科目	摘要	金額
支援金	各クラブよりの支援金	183,500
合計		183,500

支出の部

科目	摘要	金額
支援金	国際プロジェクト支援	143,500
国際会費(ID支援)		40,000
合計		183,500

上記の通り、ネット事業収支をご報告いたします

2016-17年度西日本区ネット事業主任

亀浦 尚子 (印)

2016-17年度西日本区ネット事業会計

水元 留美 (印)

本報告書は監査照合の結果、適正に処理されていることを認めます

2017年 7月13日 監査

2015-16年度西日本区ネット事業主任

遠藤 典子 (印)

2015-16年度西日本区ネット事業会計

佐々木 貞子 (印)

2016-2017年度 西日本区 メネット活動費・国内・国際プロジェクト明細書

2017年6月30日

☆ メネット活動費

支出の部

科 目	摘 要	金 額
通信費	切手代・はがき代・送料	9,808
	振込手数料	648
	印刷代・コピー代他	23,458
		33,914
会議費	主査研修会時の弁当・お茶・お菓子代	16,154
	メネットアワー弁当試食会・コーヒー代	8,250
		24,404
活動費	各部署で講演のための交通費 (小田代表)	59,890
	打ち合わせのための交通費 (福岡行き)	26,192
	活動用DVD,パネル作成にかかる経費	40,000
		126,082
西日本区大会経費	メネットアワー資料印刷代	107,568
	コピー代	5,000
		112,568
慶弔費	御祝 (えすぺらんさの卒業式)	10,000
	花代 (草場みちこメネットご逝去のため、お墓参り)	3,240
		13,240
繰越金	次期へ繰越し	170,454
合 計		480,662

☆ 国内プロジェクト

支出の部

科 目	摘 要	金 額	
支援金	航空券 (福岡⇄沖縄)	446,600	
	沖縄滞在費	182,169	
	箱崎自由学舎「えすぺらんさ」の環境整備費	机	620,298
		パソコン	184,474
		その他	48,955
	福岡YMCAへ (プログラム作成費)	・事前の授業 ・講師料 ・交通費 ・事務手数料	
・『スタディープログラムin沖縄』の冊子印刷代		350,000	
	支援金送金のための振込手数料	1,296	
合 計		1,833,792	

☆ 国際プロジェクト

支出の部

科 目	摘 要	金 額
支援金	国際プロジェクト支援	143,500
国際会費 (ID支援)		40,000
合 計		183,500

編集後記

今期一年間、西日本区のメネット事業にご協力とご支援を賜り、ありがとうございます。お蔭様で、えすぺらんさ支援の「スタディープログラムin沖縄」の実行と、環境整備支援が出来ました。紙面をお借りしまして、メン・メネットの皆様にご心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

2016～2017年度西日本区メネット事業

主任 亀浦 尚子(熊本にし)

書記 岩本 晴美(熊本にし)

会計 水元 留美(熊本にし)



2016～2017年度メネット事業支援金

2017年6月30日

部	クラブ名	国内プロ	国際プロ	RSD	計	
中部	金沢	4,000	2,000	2,000	8,000	
	名古屋	14,000	3,000	3,000	20,000	
	名古屋東海	5,000	3,000	2,000	10,000	
	名古屋南山				0	
	四日市	10,000		10,000	20,000	
	名古屋グラブス	5,000			5,000	
	津	4,000	2,000	4,000	10,000	
	金沢犀川	10,000			10,000	
	部会・メネットア-	50,659			50,659	
	小計	102,659	10,000	21,000	133,659	
びわこ部	近江八幡	5,000	3,000	2,000	10,000	
	彦根				0	
	彦根シャトー	10,000			10,000	
	長浜	10,000			10,000	
	草津				0	
	滋賀蒲生野	5,000	2,000	3,000	10,000	
	部会・メネットア-				0	
小計	30,000	5,000	5,000	40,000		
京都部	京都				0	
	福知山				0	
	京都パレス	4,000	3,000	3,000	10,000	
	京都ウエスト	18,000	5,000	5,000	28,000	
	京都めいびる	5,000	5,000	5,000	15,000	
	京都キャピタル	10,000	5,000	5,000	20,000	
	京都プリンス	5,000	5,000	3,000	13,000	
	京都センチュリー	10,000		5,000	15,000	
	京都ウイング				0	
	京都洛中				0	
	京都エイブル	5,000		5,000	10,000	
	京都グローバル				0	
	京都みやび	5,000	5,000	10,000	20,000	
	京都トップス				0	
	京都トゥービー	5,000	5,000		10,000	
	京都東陵	10,000			10,000	
	京都ウェル				0	
	京都Z E R O	20,000			20,000	
	北京都加ティア	4,000	3,000	3,000	10,000	
	部会	8,500			8,500	
メネットア-	73,752			73,752		
小計	183,252	36,000	44,000	263,252		
阪和部	和歌山	5,000	3,000	3,000	11,000	
	奈良	10,000			10,000	
	大阪サウス	10,000	3,000	2,000	15,000	
	大阪堺				0	
	大阪河内	10,000	5,000		15,000	
	大阪長野	12,500		1,000	13,500	
	大阪泉北	17,367	3,000	2,000	22,367	
	和歌山紀の川	5,000	5,000	3,000	13,000	
	部会・メネットア-	37,980			37,980	
	メネット交流会	3,070			3,070	
	小計	110,917	19,000	11,000	140,917	
	その他	個人献金	55,000			55,000
	小計	55,000			55,000	

部	クラブ名	国内プロ	国際プロ	RSD	計	
西部	大阪	10,000	10,000	10,000	30,000	
	大阪土佐堀	5,000	3,000	2,000	10,000	
	大阪千里	3,000			3,000	
	大阪高槻	5,000	2,000	3,000	10,000	
	大阪センテニアル	15,000	5,000	5,000	25,000	
	大阪西	10,000		2,000	12,000	
	大阪茨木	10,000			10,000	
	大阪セントラル	5,000	2,000	3,000	10,000	
	大阪なかのしま	5,000	5,000	0	10,000	
	部会・メネットア-	34,239			34,239	
小計	102,239	27,000	25,000	154,239		
六甲部	神戸	10,000	5,000	5,000	20,000	
	西宮	10,000	5,000	5,000	20,000	
	神戸西	10,000	3,000	3,000	16,000	
	神戸ポート	5,000	5,000	5,000	15,000	
	宝塚	15,000	5,000		20,000	
	さんだ		2,000	2,000	4,000	
	神戸学園都市	10,000			10,000	
	芦屋	5,000	2,500	2,500	10,000	
	部会・メネットア-	56,017			56,017	
	小計	121,017	27,500	22,500	171,017	
瀬戸山陰部	姫路	30,000	3,000	5,000	38,000	
	岡山	10,000		10,000	20,000	
	鳥取				0	
	姫路グローバル	5,000			5,000	
	米子	5,000	3,000	2,000	10,000	
	部会・メネットア-	36,350			36,350	
	小計	86,350	6,000	17,000	109,350	
西中国部	広島	4,000	4,000	4,000	12,000	
	福山	10,000			10,000	
	呉	4,000	3,000	3,000	10,000	
	東広島	5,000	5,000		10,000	
	岩国	5,000	2,000	3,000	10,000	
	岩国みなみ	10,000	2,000	3,000	15,000	
	部会・メネットア-	141,045			141,045	
	小計	179,045	16,000	13,000	208,045	
	九州部	長崎	3,000	5,000	2,000	10,000
		熊本	27,383	5,000	5,000	37,383
北九州		42,953			42,953	
福岡中央		5,000	4,000	5,000	14,000	
熊本ジェーンズ		20,000			20,000	
八代		10,000	3,000	5,000	18,000	
鹿児島		18,785	3,000	2,000	23,785	
熊本むさし		10,000	2,000	3,000	15,000	
熊本みなみ		10,000			10,000	
宮崎		10,000			10,000	
熊本ひがし		20,000	5,000	5,000	30,000	
阿蘇		9,056			9,056	
熊本にし		30,000	10,000	10,000	50,000	
熊本ヤング		5,000			5,000	
熊本スピリット		10,000			10,000	
合同メネット例会	59,335			59,335		
部会	85,960			85,960		
小計	376,472	37,000	37,000	450,472		
合計	1,346,951	183,500	195,500	1,725,951		

メネットファンド	486,841			486,841
----------	---------	--	--	---------

支援金総計	1,833,792	183,500	195,500	2,212,792
-------	-----------	---------	---------	-----------



西日本区メネット事業20年の歩み略歴



- 第1期 1997年7月～1998年6月 事業主任 山野みき子 (広島)
主 題 「明日のワイズは、メネットの笑顔から」
国内プロジェクト 骨髄移植推進財団支援、地球のウェルネス
(1991年より継続されている地球環境を救うためのメネット事業)
- 第2期 1998年7月～1999年6月 事業主任 坂本 智 (和歌山紀の川)
主 題 「手をつなぎ、手をさしのべよう」
国内プロジェクト ヒヤリングドッグを育てる会への支援
- 第3期 1999年7月～2000年6月 事業主任 北村 京子 (大阪土佐堀)
主 題 「21世紀に向けて羽ばたくメネット」
国内プロジェクト 聴導犬・ヒヤリングドッグを育てる会への支援を継続
- 第4期 2000年7月～2001年6月 事業主任 陳 貞恵 (熊本)
主 題 「愛の果実は奉仕、奉仕の果実は平和」
国内プロジェクト 障害者自立の店ひまわりとカフェひまわりの支援
- 第5期 2001年7月～2002年6月 事業主任 仁科 節子 (京都キャピタル)
主 題 「輪になって共に楽しくメネット活動」
国内プロジェクト 介助犬を育てる会への支援
2001年は「ボランティア国際年」であり、日本区が東西分割されて5年目で西日本区はその時からワイズメンの婦人は全員メネット会員であると決められました。
- 第6期 2002年7月～2003年6月 事業主任 白井 公子 (大阪長野)
主 題 「メネットが蒔いた種子から地域に夢を」
① 国内プロジェクト 「スペシャルオリンピックス日本」支援
スペシャルオリンピックス理解を進め、長野冬季世界大会のための支援
② 重度障害者施設「大阪あいりん地区炊き出しの会」支援
③ 「熊本YMCA国際センター日本語学校」留学生のためのパソコン購入支援
- 第7期 2003年7月～2004年6月 事業主任 畑本 久仁枝 (京都トウバー)
主 題 「未来へ繋ぐ為に」
国内プロジェクト 「絵本づくり大作戦」
スペシャルオリンピックス支援とアフガン難民の子供たちのための絵本作り
- 第8期 2004年7月～2005年6月 事業主任 石合 昭子 (大阪西)
主 題 「メネットの和(輪)を広げ ともに働こう “すべての人にハッピーシャワー”」
国内プロジェクト Stop HIV/AIDSへの支援とスペシャルオリンピックス支援
- 第9期 2005年7月～2006年6月 事業主任 菅 美代子 (熊本ひがし)
主 題 「愛を追い求めなさい! “愛は家庭から、そしてワイズ、地域社会へ”」
国内プロジェクト YMCA留学生への支援 (YMCA留学生を対象に大阪YMCAでスピーチコンテストを開催)
- 第10期 2006年7月～2007年6月 事業主任 松田 洋子 (大阪豊中)
主 題 「ファミリーで参加しよう、ワイズダム、世界の愛が見えてくる」
国内プロジェクト 全国YMCAピース・リーダーシップ・プログラムを支援
- 第11期 2007年7月～2008年6月 事業主任 林 成子 (奈良)
主 題 「メネットの笑顔はY'sの宝物 楽しみましょう!メンと共に」
国内プロジェクト 子供の幸せを願うエイズ予防教育、WYSHへの支援

- 第12期 2008年7月～2009年6月 事業主任 田上 かつみ (熊本むさし)
主 題 「小さな奉仕は大きな喜び」 広げよう地域へ‘メネットのねがい’
国内プロジェクト 発達障がいをもつ子どもに関わるリーダー育成研修会支援
- 第13期 2009年7月～2010年6月 事業主任 森 愛子(神戸)
主 題 「メネットのねがい」を広げ、その喜びを共に分かち合ひましょう
国内プロジェクト 心的障(しょうがい)を負った方がたへの理解と支援(「自殺防止センター」の支援)
- 第14期 2010年7月～2011年6月 事業主任 坂本 千春(大阪センテニアル)
主 題 「愛の心」～原点に立ち返って私たちに出来ること～
国内プロジェクト 豊島神愛館への支援 (車寄贈)
- 第15期 2011年7月～2012年6月 事業主任 大澤 玲子(熊本ひがし)
主 題 「若者に夢と希望を!」メネットの愛で豊かな心を
国内プロジェクト 東日本大震災支援(西日本区YMCAボランティアリーダーの活動経費補助)
- 第16期 2012年7月～2013年6月 事業主任 野村 靖子(名古屋東海)
主 題 「愛と奉仕の継続を!」メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで
国内プロジェクト 「心のケアを」考える講習会 講師 宗方比沙子氏
東日本大震災支援を覚え、各地で宗方比沙子氏の講習会を開催。
- 第17期 2013年7月～2014年6月 事業主任 谷本 久美子(東広島)
主 題 「メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょう!」
国内プロジェクト 「エイブル・アート」「ボーダレス・アート」と呼ばれる、障がいのある方が描いた個性あふれる
アート作品に触れ、作者とご家族、関係者のお話を聞く会を各部で開催し、障がいのある方々の創造性や可能性
について理解を深める。[WAKU WAKUアート展]
- 第18期 2014年7月～2015年6月 事業主任 西村 寛子(京都プリンス)
主 題 「私にできること… あなたにできること…
心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう!」
国内プロジェクト 「希少難病問題」への関心と支援
- 第19期 2015年7月～2016年6月 事業主任 遠藤 典子(大阪泉北)
主 題 「メンと共に メネットはワイズの応援団」
国内プロジェクト 東日本大震災支援、東日本区北東部仙台3クラブと もりおかクラブの「被災地支援活動」及び
「被災地訪問交流会プログラム」の支援
- 第20期 2016年7月～2017年6月 事業主任 亀浦 尚子(熊本にし)
主 題 「前に向かって!」 “For the future !” 一緒に進もう仲間とともに! 自分のペースで始めてみよう!
国内プロジェクト フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」への支援

感謝のことば

ワイズメンズクラブが西日本区になって、今期で20年になりました。人生において、子どもが生まれて成人式を迎えるということは、とても喜ばしいことです。そこまで成長するには、いくつかの困難があったと思いますが、それを乗り越えて現在に至っています。この20年間に、日本を揺るがすような東日本大震災と熊本地震、各地での水害がありましたが、ワイズメン・メネットの皆さまのお支えに大きな勇気をもらいました。心から感謝申し上げます。

この度、西日本区メネット事業20年を振り返ってみました。その一つひとつにメネット事業主任の思いや、当時の状況が懐かしく甦ります。ひとりの力は小さいけれど、葡萄の実が連なるようにメン・メネットがともに力を合わせて働けば、誰かの役に立つということが証明されています。この20年の歩みを礎に、メネット事業が未来に向けて継続され、さらに充実していくことを願ってやみません。

亀浦尚子